

# 三鷹駅北口 交通環境基本方針の策定に向けた 研究会

**準備会**

**目的と提言に向けた  
検討プロセスの確認**

【日時】 令和4年2月9日（水） 14時～16時

【会場】 武蔵野総合体育館(視聴覚室)

# 本日のプログラム

- 1 はじめに
- 2 研究会の主旨説明
- 3 これまでの取り組みについて
- 4 三鷹駅北口の交通環境について  
[日本大学 大沢 昌玄 教授]
- 5 意見交換
- 6 その他連絡事項

# 1 はじめに

# はじめに

あいさつ

他己紹介

## **2 研究会の主旨説明**

# 検討の背景1

- ・ 三鷹駅北口駅前広場は戦後まもなく整備されましたが、その後の公共交通の増加等により、**交通結節点として必要な交通機能等を満たせなくなっています。**
- ・ また、駅前広場には3路線の都市計画道路が接続し、**通過交通が流入しやすい**構造になっています。
- ・ 市では、通過交通を迂回させ、沿道の土地利用の促進を図るため、**補助幹線道路の整備**を進めています。

# 検討の背景2

- ・ 地域交通環境が変化する中、市では「三鷹駅北口街づくりビジョン（平成29年）」に基づき検討を行ってきました。
- ・ 今後は、令和3年3月に公表した「**三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方**」をたたき台として、地域の方々と課題を共有し、解決に向けた方針について意見交換を進めていきます。
- ・ そのうえで**令和5年度に「三鷹駅北口交通環境基本方針」を策定する予定**です。

# 研究会の目的

- ・ 研究会は関係団体の代表者にお集まりいただき開催します。
- ・ 「三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」に示す**4つの考え方について意見交換**を行います。
- ・ 「三鷹駅北口交通環境基本方針」の策定に向けた**提言書を取りまとめ、市長に報告すること**を目的とします。

# 研究会の到達目標

## 三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方

- 考え方 1 駅周辺道路の交通体系の再編
- 考え方 2 駅前広場の2ロータリー化
- 考え方 3 駅前広場の拡張
- 考え方 4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり



- ・それぞれの考え方について、地域ニーズを踏まえた必要性の整理を行い、提言書に取りまとめる。
- ・事業手法等の具体の手段は、今後の検討とする。

# 今後の予定

| 分類                 | 開催時期       | 実施内容・検討テーマ                             |
|--------------------|------------|----------------------------------------|
| 研究会<br>(準備会)       | 令和4年<br>2月 | 目的と提言に向けた検討プロセスの確認                     |
| オープン<br>ハウス        | 5月         | 街の将来像等に関する意見収集                         |
| ワークショップ<br>(第1・2回) | 6月         | 考え方1～4に関する意見収集                         |
| 研究会<br>(第1回)       | 8月         | 考え方1 駅周辺道路の交通体系の再編                     |
| 研究会<br>(第2回)       | 9月         | 考え方2 駅前広場の2ロータリー化<br>考え方3 駅前広場の拡張      |
| 研究会<br>(第3回)       | 10月        | 考え方4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり<br>提言書（素案）の検討 |
| アドバイザー<br>委員会      | 11月        | 提言書（案）の確認                              |
| 研究会<br>(第4回)       | 令和5年<br>1月 | 提言書の取りまとめ                              |

# オープンハウス

- ・地域のイベントに合わせてブースを出し、パネルによる情報発信や意見収集を行います。
- ・令和4年5月28日（土）開催予定



# ワークショップ

- ・ 無作為抽出と公募により参加者募集を行います。（定員：40名）
- ・ 第1回 令和4年6月4日（土）開催予定
- ・ 第2回 令和4年6月25日（土）開催予定



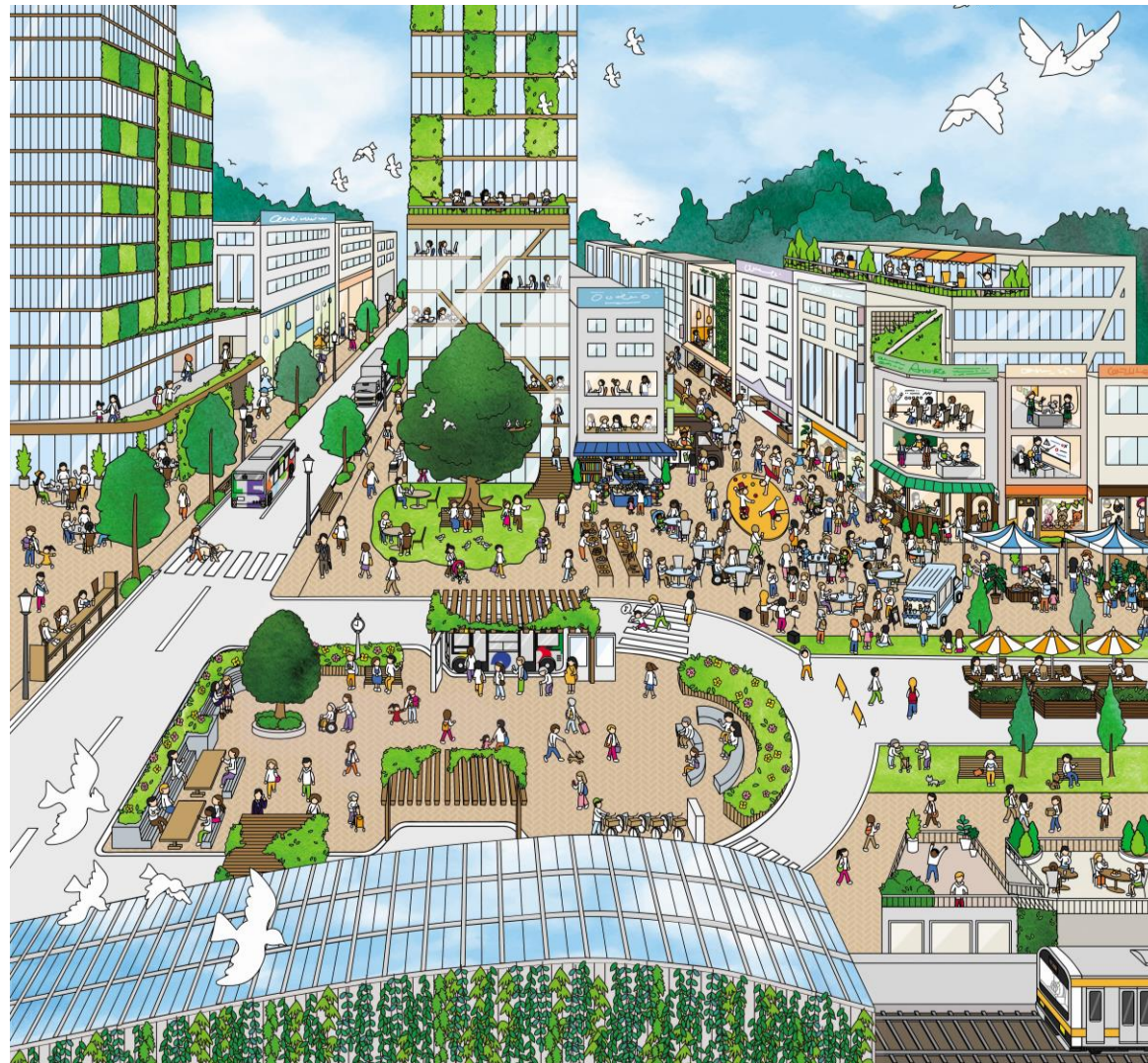
# 研究会の運営方法

- ・事務局はまちづくり推進課が担当します。
- ・会議後は、会議内容や検討状況を広く周知するためのニュースレターを作成し、会議資料や議事要旨とあわせて市のホームページに随時掲載します。

# 3 これまでの 取り組みについて

# 都市計画マスタープラン（令和3年9月）

様々な交流が生まれ、歩いて楽しい居心地が良いまち



## まちの将来像…

駅周辺は**生活に必要な機能が集積**し、快適に働ける空間であるとともに、**オープンスペースの活用**により、**多様な人々が集い、交流が盛ん**に行われることで、身近な場所で憩い、遊び、学ぶことができる、**歩いて楽しいまち**となっています。

# 三鷹駅北口街づくりビジョン (平成29年5月)

## 目指すべき街の姿

### 住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街

～住む人、働く人が共に過ごす街として、将来にわたって活力を維持する持続可能な街を目指す～

#### 交通環境の方向性と施策

#### 交通環境に関連する土地利用の方向性と施策

#### 交通環境に関連する緑・にぎわいの方向性と施策

##### 方向性 快適に移動でき、安全で歩きやすい街

- ・補助幹線道路整備を契機とした新たな交通体系の構築により、安全で快適に移動できる交通ネットワークを形成します。「歩行者を中心とするにぎわいのエリア」では道路空間の再配分などにより街のにぎわいを生む空間づくりにつなげます。
- ・駅前広場は、現況の課題を解決するほか、長期的な視点から、将来の交通機能の変化を捉え、質の高い駅前広場とするための拡張の可能性を検討します。

〈道路空間再配分イメージ〉



##### 方向性 企業と周辺住宅が調和する街

- ・商業施設の連なりを誘導し、街のにぎわいや活力につなげます。
- ・三鷹駅北口にふさわしい市有地の活用を検討します。中町第1・第2自転車駐車場では、その機能を確保しながら産業振興やにぎわい創出、駅前広場拡張の代替地などについて多角的に検討し活用を図ります。

〈企業と周辺住宅の調和のイメージ〉



##### 方向性 玉川上水の豊かな緑のもとににぎわいが生まれる街

- ・玉川上水とその周辺をにぎわいや居心地の良さを創出する拠点と位置づけ、文化資源や豊かな緑など地域固有の資産を活用し、潤いのある空間や環境を創り出します。
- ・街に関わる人たちの連携を進めるために、公開空地や道路空間などのパブリックスペースを活用したにぎわい創出に向けた取り組みの展開を働きかけます。

〈にぎわいのイメージ〉



# 三鷹駅北口街づくりラボ (平成30年9月~)

・ 三鷹駅北口にふさわしいにぎわいを創出することを目的として、地域の**商店会・住民・企業の方々**と共に、講話や視察、ワークショップ等を通して、既存の公開空地や道路空間等の**パブリックスペースの活用**について学びました。



# 社会実験[公共空間利活用] (令和元・2年)

・三鷹駅北口街づくりラボで提案された企画案をもとに社会実験を開催しました。

令和元年9月  
三鷹駅北口パブリック  
スペース  
利活用社会実験  
(ENJOY OPEN  
STREETs 武蔵野)

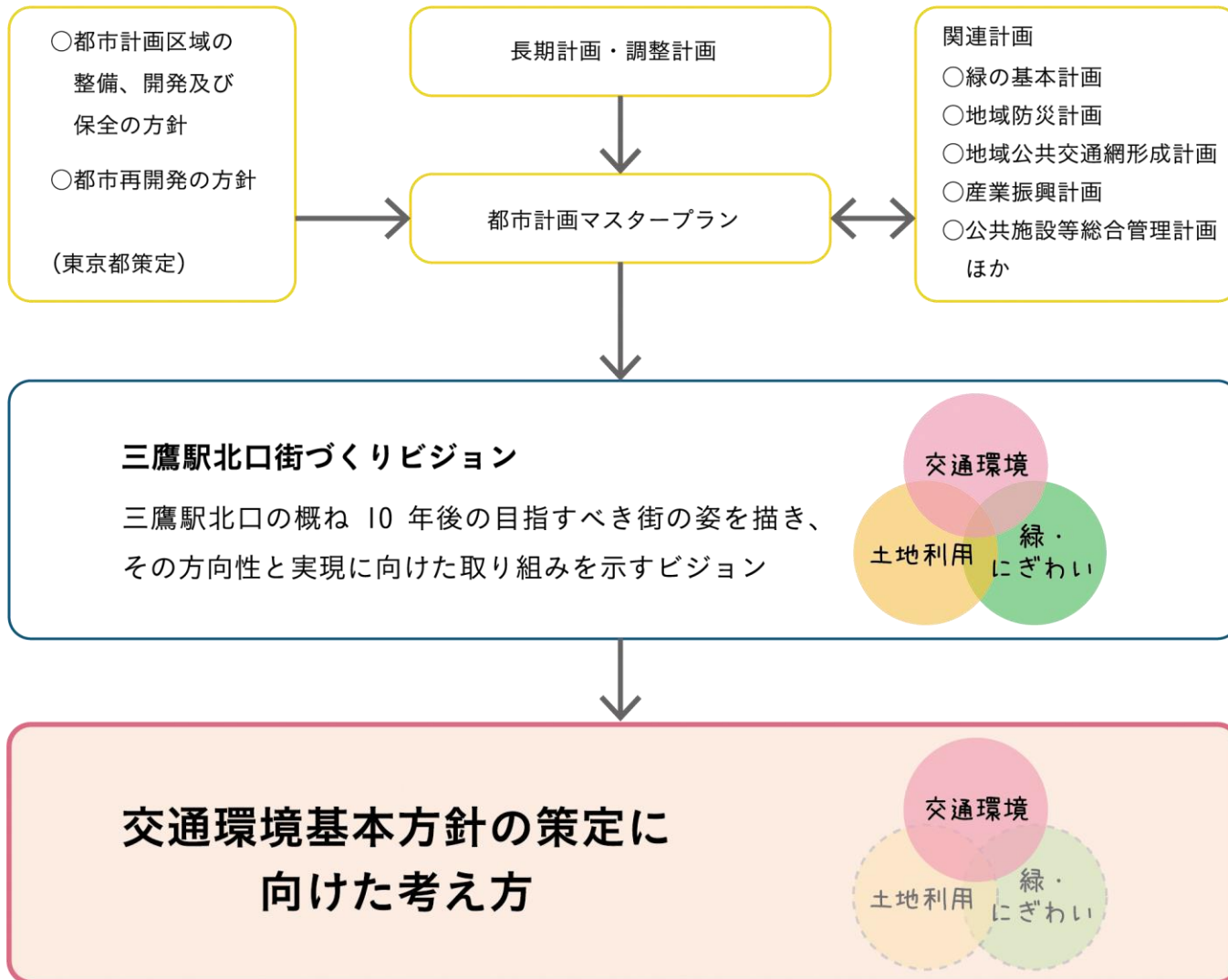


令和2年10~11月  
三鷹駅北口パブリック  
スペース  
利活用社会実験  
(ENJOY! OPEN  
TERRACEs 武蔵野)



# 基本方針の策定に向けた考え方（令和3年3月）

## 【位置付け】



# 基本方針の策定に向けた考え方

## [対象エリア]

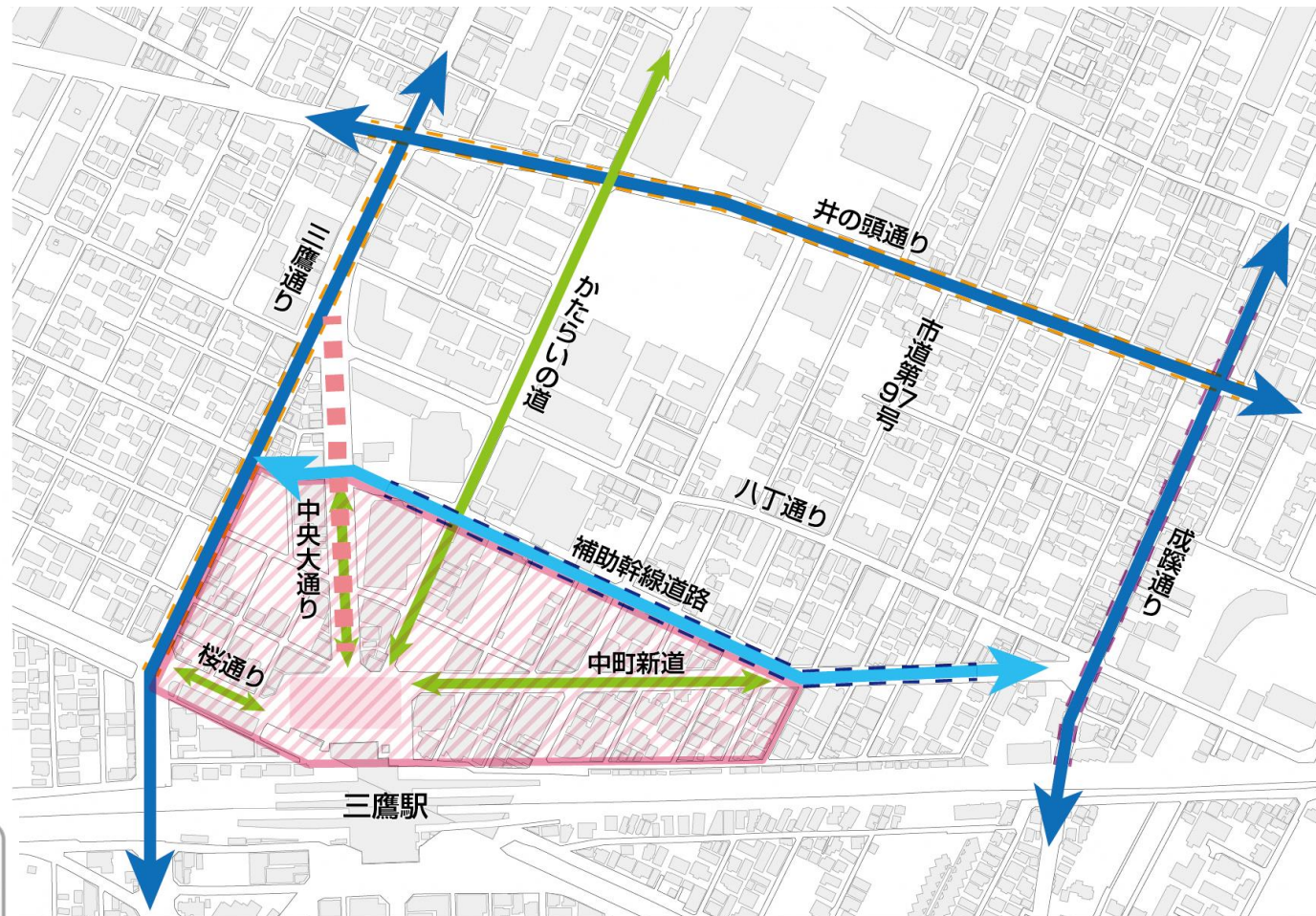
検討の対象エリアは、  
「歩行者を中心とする  
にぎわいのエリア」  
とします。

### 凡例

- ↔ 外周幹線道路
- ↔ 通過交通の迂回道路
- 駅へのアクセス幹線道路
- ▨ 歩行者を中心とするにぎわいのエリア
- ↔ 歩行者動線の軸

### 自転車走行空間の考え方

- 広域的なネットワーク機能・駅への動線
- 広域的なネットワーク機能を補完する
- 駅への動線



# 基本方針の策定に向けた考え方

## [現状の問題点]

### [交通環境に係る問題点]

- ・公共交通や歩行者の動線と、一般車両交通等の動線の錯綜
- ・駐停車スペースや、歩行者が通行・滞留する空間の不足

### [交通環境に関連する土地利用に係る問題点]

- ・商業施設等の連なりが、低利用地等により途切れてしまう街並み

### [交通環境に関連する緑・にぎわいに係る問題点]

- ・豊かな緑や文化資源とつながりを感じにくい広場や街路

# 基本方針の策定に向けた考え方

## 〔交通環境に係る問題点〕（例示）



（錯綜する車両・不足する駐停車スペース）



（不足する滞留空間 ※駅入場規制時の様子）

# 基本方針の策定に向けた考え方

**【将来イメージ】** ～補助幹線道路完成後の概ね2030年代～

- 誰もが安全・安心に乗降
- 公共交通の利便性の向上
- 主要路線に繋がる歩行者動線の確保
- 歩行者のための滞留空間の拡充
- 将来の変化に対応
- 引き継がれる文化資源
- 街の玄関口としてふさわしい街並みの形成

- 【桜通り】  
●玉川上水の緑を活かした歩行空間の充実と街並みの形成  
●水と緑を感じる憩いの滞留空間

- 【低利用地(駅前広場周辺)】  
●商業・業務機能の充実と  
駅前になじむ都市  
機能の誘導

- 【中央大通り】
- 公共交通の優先化
  - 三鷹駅北口のシンボルロードとしての歩行空間の充実と街並みの形成

- 【かたらいの道】
- 駅と文化施設を結ぶ歩行者軸にふさわしい滞留空間、ゆとりある歩行空間の実現
  - 大規模敷地の公開空地等と小規模敷地からなる街区が面するメリハリのある街並みの形成

- 駐輪機能を確保した上で、暫定利用等による有効活用を検討

- 【中町新道】
- 井の頭公園や吉祥寺に繋がる特性を踏まえた歩行空間の充実と街並みの形成
  - 駅前広場への一般車両・福祉車両の動線を確保

- 駅周辺の通過交通の処理
- 沿道の土地利用の促進

- 波及効果を期待し面的な街並み誘導策を検討

# 基本方針の策定に向けた考え方

## 三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方

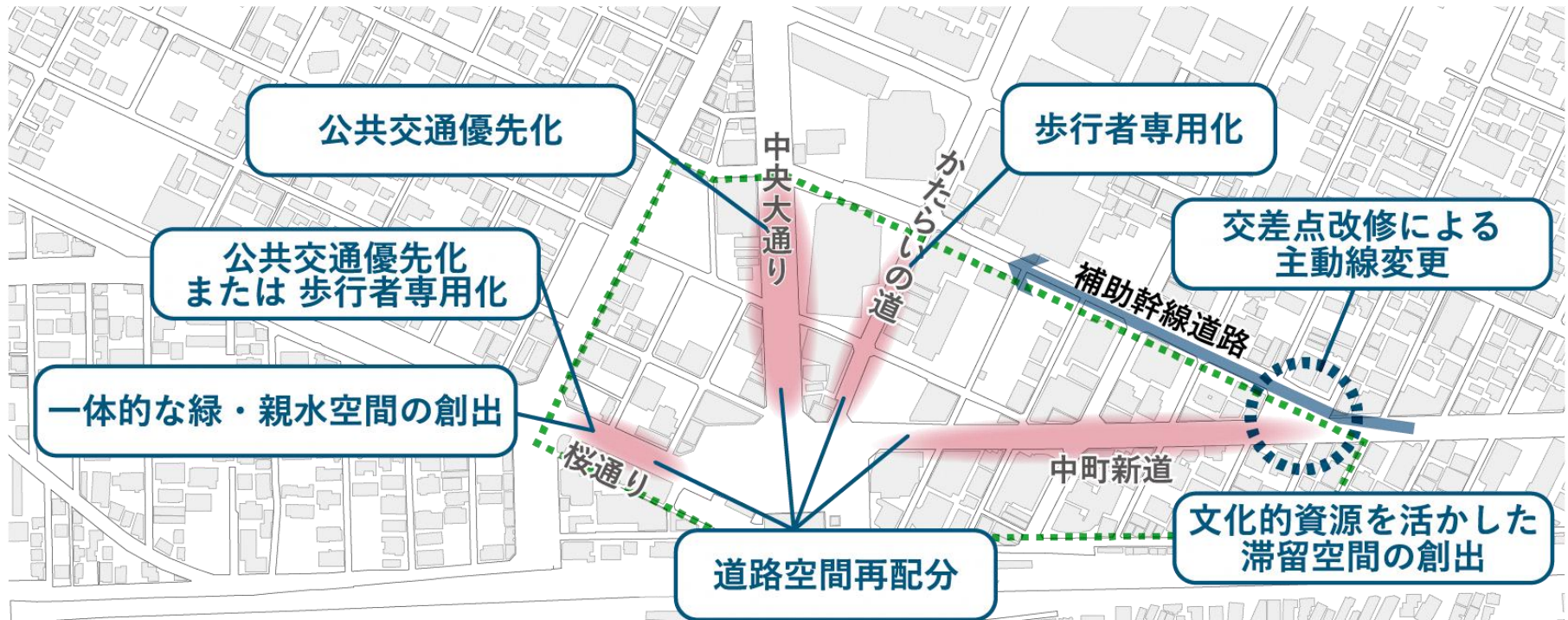
- 考え方 1 駅周辺道路の交通体系の再編
- 考え方 2 駅前広場の2ロータリー化
- 考え方 3 駅前広場の拡張
- 考え方 4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり

# 基本方針の策定に向けた考え方

## 〔考え方 1 駅周辺道路の交通体系の再編〕

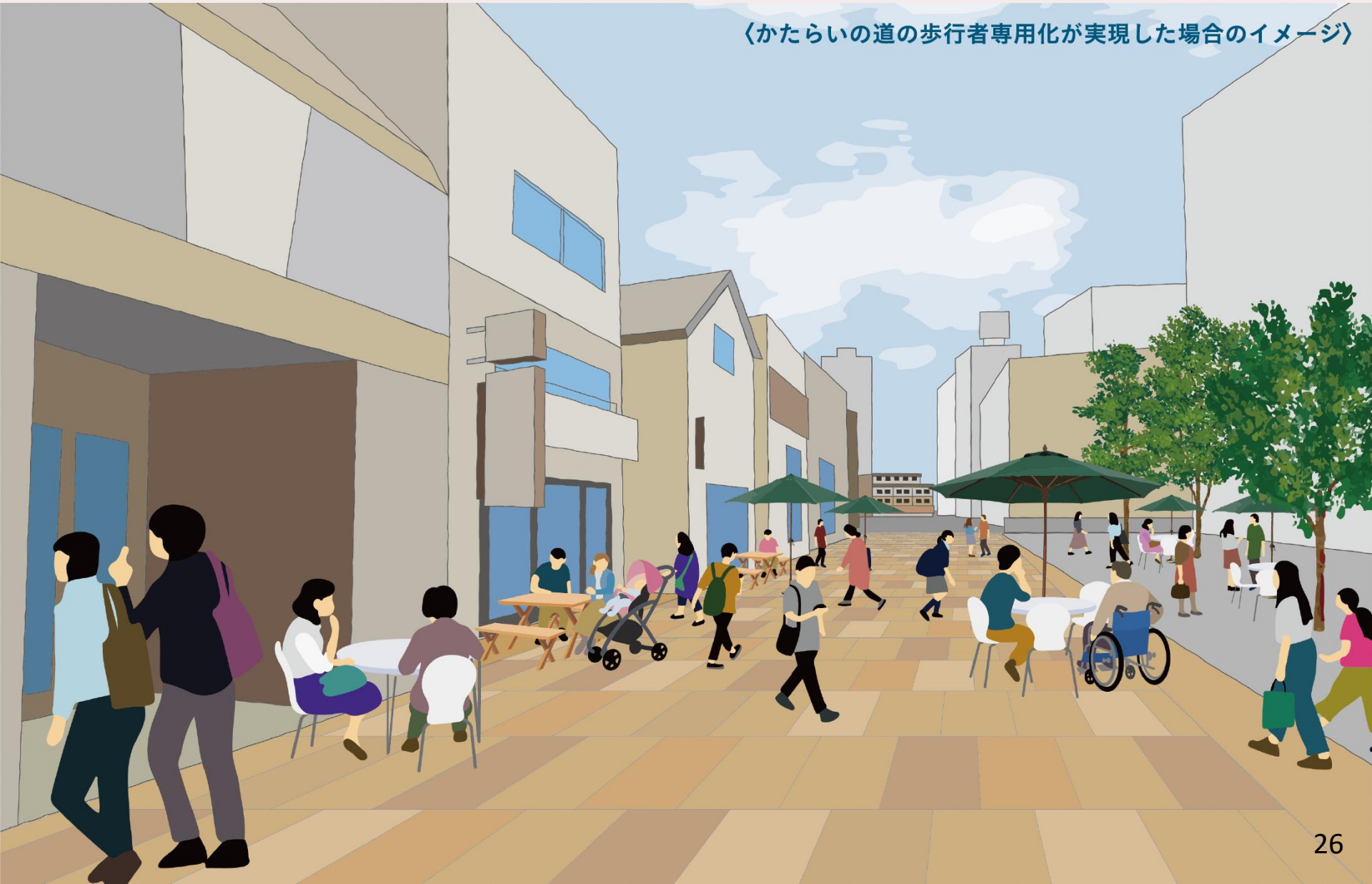
### 期待される効果

- ・ 交通モードの整理による錯綜や混雑の解消
- ・ 補助幹線道路の整備による交通量の抑制と合わせた歩行者中心の街づくり
- ・ 居心地よく過ごせる滞留空間の創出
- ・ 玉川上水と一体的な緑・親水空間の創出（桜通り）



# 基本方針の策定に向けた考え方

〈かたらいの道の歩行者専用化が実現した場合のイメージ〉



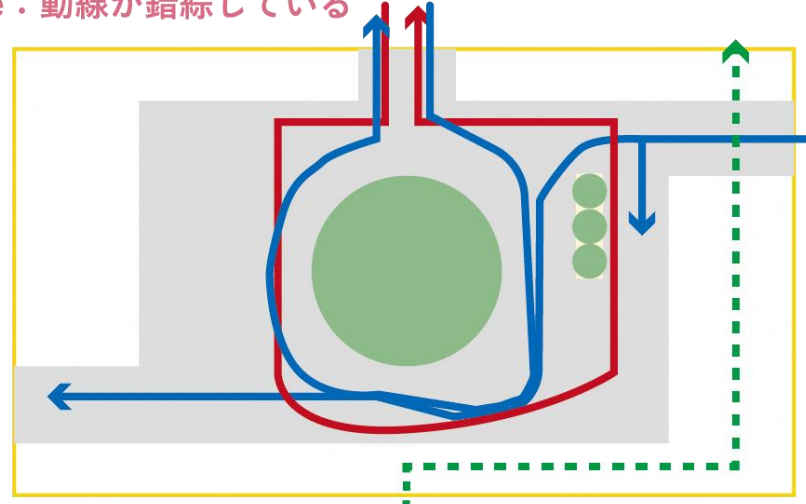
# 基本方針の策定に向けた考え方

## [考え方 2 駅前広場の2ロータリー化]

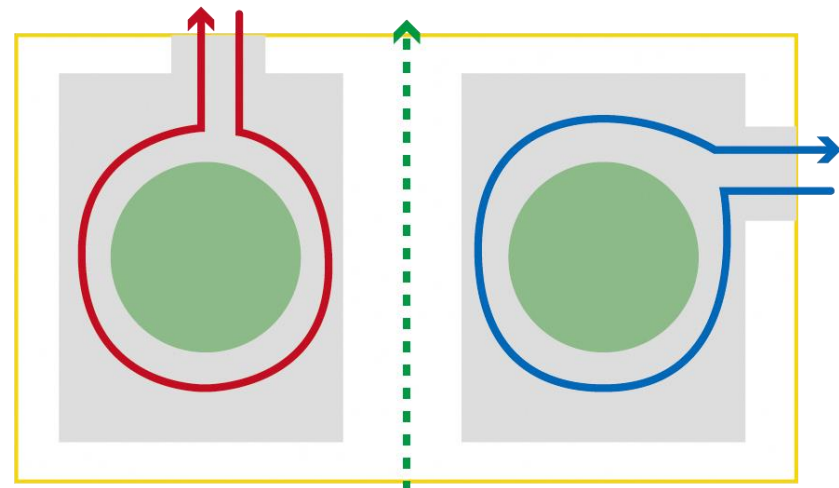
〈2ロータリー化概念図〉



Before : 動線が錯綜している



After : 2ロータリー化により動線を整序化



### 期待される効果

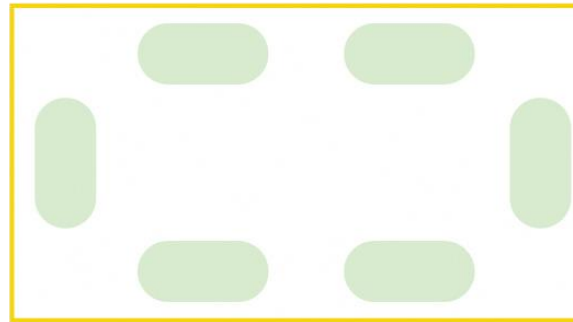
- ・ 通過交通の流入の解消
- ・ 車両の誤進入の解消
- ・ 一般車両とバスの交錯の解消
- ・ 歩行者の安全な移動の実現

# 基本方針の策定に向けた考え方

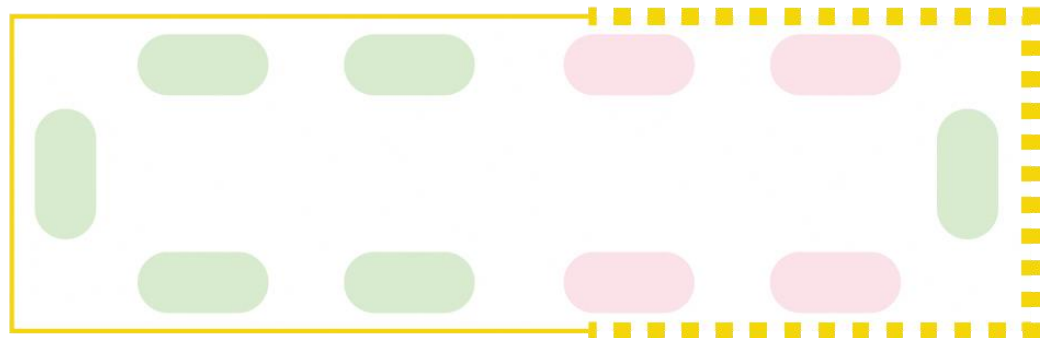
## 【考え方3 駅前広場の拡張】

### 〈駅前広場の拡張概念図〉

Before：乗降場が不足している



After：敷地拡張によりバス・一般車・福祉車両・タクシーの乗降場を拡充



### 期待される効果

- ・ 一般車両の安全な乗降
- ・ 福祉車両の安全な乗降
- ・ 公共交通の安全な運行や定時性の確保
- ・ 公共交通の利便性の維持
- ・ 歩行者のための滞留空間の拡充
- ・ 将来の変化に対応可能

## 【考え方4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり】

- ・ 沿道の街並みの誘導
- ・ 歩行者の回遊動線の創出

- ・ 駅前にふさわしい都市機能の誘導
- ・ 商業地域としてののにぎわいと街並みの維持
- ・ 低利用の市有地の有効活用

街路の特性に応じた調和のとれた街並みの形成

低層階に商業、業務、交流・サードプレイス、サテライトオフィス等の機能を誘導

歩行空間

街路に対して開かれた設えの誘導

沿道施設と歩行空間の一体的な中間領域の創出

〈沿道の街並みの誘導イメージ〉

# 基本方針の策定に向けた考え方

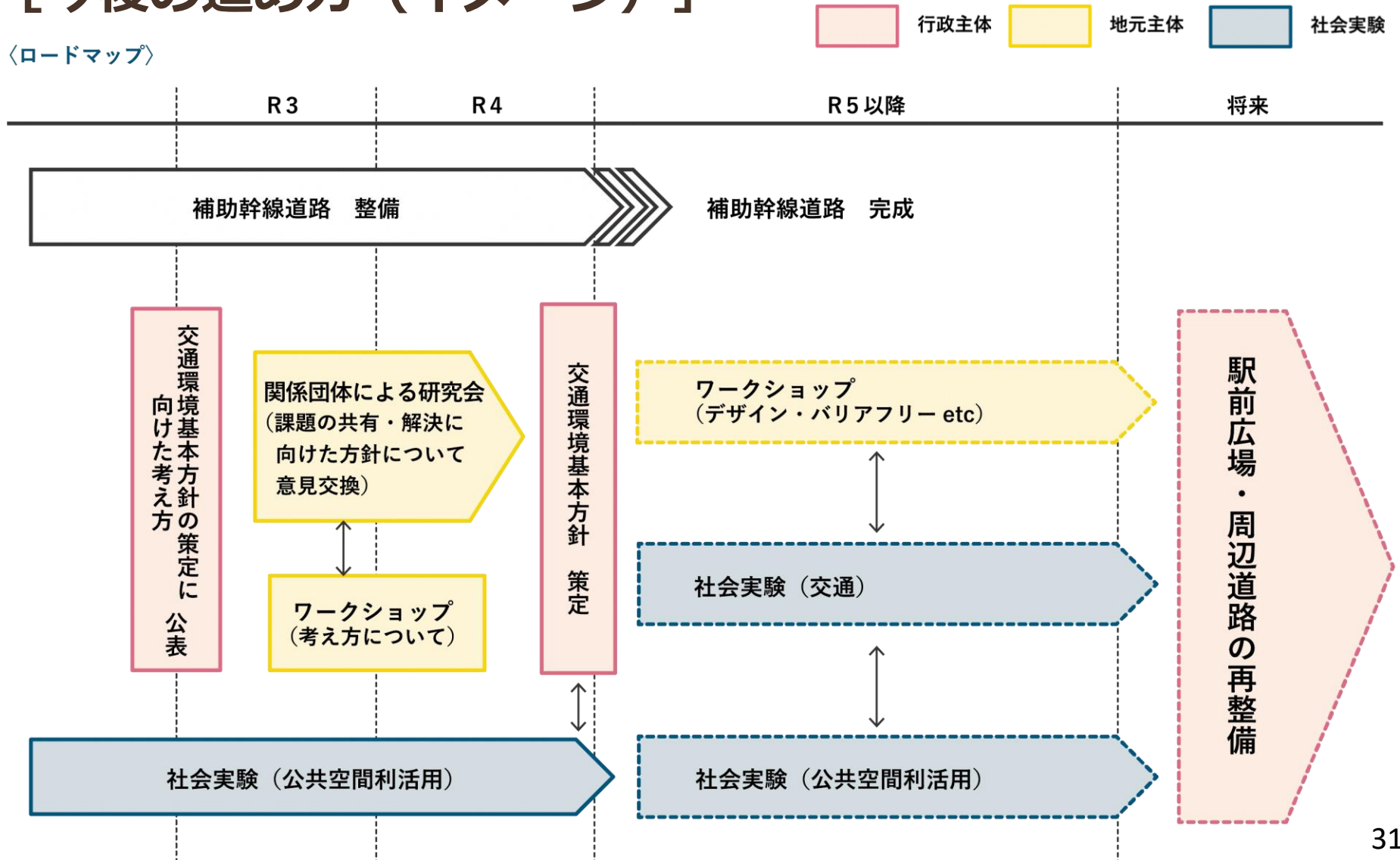
〈市有地の暫定利用による有効活用が実現した場合のイメージ〉



# 基本方針の策定に向けた考え方

## 【今後の進め方（イメージ）】

〈ロードマップ〉



# 4 三鷹駅北口の 交通環境について

日本大学 理工学部 土木工学科  
大沢 昌玄 教授

(資料は別紙のとおり)

## 5 意見交換

街の問題点や将来イメージ等  
について

## 6 その他連絡事項